

～経営者の防犯意識が組織に伝わり、企業と顧客情報を守る～

企業を狙うサイバー犯罪の手口と対策法

最近では、標的型攻撃やサイバー攻撃は、大企業や政府機関のみならず、中小企業にも向けられています。企業が利用するITシステムやその中身（データ）を標的とした身代金狙いの犯罪を始め、セキュリティ対策の弱い企業の被害が徐々に拡大しています。

そこで本セミナーでは、投資育成の標的型メール訓練サービスを運営しているグローバルセキュリティエキスパート社より、実際に発生した他社のサイバー犯罪被害の事例と、犯罪集団が使う実際の手口を一般の皆様にも分かりやすくお伝えし、これらの犯罪に対抗するための方策を詳しく解説頂きます。

講演内容

- 2022年のサイバー犯罪被害を紐解く
- 社会の要請と企業経営の観点
- メール訓練の結果から見る、次の一手
- リスクを把握することが、対策の大きな第一歩



講師

グローバルセキュリティ
エキスパート株式会社
執行役員 EC-Council統括責任者

武藤 耕也氏

<講師プロフィール>
経営層向けのセキュリティコンサルティングを請け負うセキュリティのスペシャリスト。
ホワイトハッカーの国際資格であるCEH（認定ホワイトハッカー）やセキュリティエンジニアの国際資格CND（認定ネットワークディフェンダー）の認定講師であり、サイバーセキュリティ教育においては、従業員向けの集合研修、経営幹部向けのワークショップ、政府中央省庁向けの勉強会など、担当分野は多岐に渡る。
特に被害事例に基づいた解説のわかり易さには定評があり、経営層からの人気が高い。

配信期間

2023年3月末から
1か月間を予定

※詳細は動画配信ポータルサイトをご覧ください

視聴時間

約60分

視聴資格

投資先企業限定

視聴方法

投資先各社に予め配布しておりますIDとパスワードでログインしてください。
配信サイト「投資育成セミナー オンライン」
<https://seminar.sbic.co.jp/online/>

- ・動画配信時には配信サイト登録者にメールで通知いたします。
- ・視聴用アカウントの新規発行をご希望の投資先の方は、投資育成担当者にその旨をご連絡ください。